

室内ウォーキング教室



キッズ水泳教室



ニュースポーツ教室



### 美郷町総合型 スポーツクラブの良さ

- スポーツに参加する機会が増え、体力向上や健康増進が図れます。
- 地域の様々な世代との交流が広がります。
- 地域に元気と活力がでてきます。
- 高齢者の生きがいづくりになります。

「格安の料金で、専門的な指導をしてもらえ」と大変人気です。

専門の指導者が個々のレベルに応じて指導を行うため、誰もが安心して受講できます。ほかでは高額の受講料がかかる種目も、

様々なスポーツを気軽に楽しめる。クラブでは、ストレッチやウォーキングをはじめ、ニュースポーツなど、様々な種目を実施している、自分の好きな種目をいくつでも選んで楽しむことができます。

ニュースポーツは、ユニカーやミニテニスなど、既存のスポーツを誰もが楽しむことができるよう競技志向を除いたスポーツのことで、スポーツ少年団に入っていない子どもや運動不足のお年寄りなど、普段体を動かしていない人でも無理せずスポーツを始めることができます。

また、エアロビクスや水中ウォーキングなどは、

**様々なスポーツを  
気軽に楽しめる**

## 美郷町総合型スポーツクラブ

# もうすぐ春 みんなで体を動かそう!

**美郷町**では、町民の誰もがいつでもスポーツに親しみ、健康で豊かな生活が送られる「生涯スポーツ社会」を実現するため、美郷町総合型スポーツクラブの育成・支援を推進しています。今回は、設立から1年が経過し、ますます活動が充実してきた美郷町総合型スポーツクラブについてご紹介します。

**総合型  
地域スポーツクラブ  
って何ですか？**

総合型地域スポーツクラブは、年齢などに関係なく、様々な興味・技術レベルの人が一緒にスポーツを楽しめるクラブです。

従来のスポーツ教室は、「レベルが高すぎて気が引ける」「勝負にこだわり過ぎて面白くない」など、いくつかの問題を抱えていました。このクラブは競技志向ではないため、会員一人一人が主役となり、スポーツを楽しむながら健康づくりをすることができそうです。「自分のレベルに合わせて、様々な種目を選んで楽しむ」ことができるのが、このクラブの一番の魅力です。また、「今日は休みます」などの報告義務もありませんので、都合のいいときに気軽に参加することができます。

**町内にも誕生  
美郷町総合型  
スポーツクラブ**

このクラブは、生涯スポーツ社会の実現を掲げて、平成7年から文部科学省が実施しているスポーツ振興施策の一つです。文部科学省のスポーツ振興基本計画には、「各区町村に少なくとも一つのクラブを設立する」とあり、平成22年7月1日現在、全国で2,664のクラブが設立されています。

美郷町にも「美郷町総合型スポーツクラブ（会長・中村立夫町体育協会長）」が昨年3月に設立され、現在6歳の子どもから81歳のお年寄りまで、約172名の会員がトレーニングセンターみさとを拠点に活動しています。

**運営の主体は  
地域住民の皆さん**

クラブの運営は町体育協会や体育指導委員、会員などを中心に住民主体の組織体制で行っています。そのため、「こんなメニューを取り入れてほしい」など、利用者の意見が反映されやすいというメリットがあります。

また、財政的にも自立した運営を目指しているため、日本スポーツ振興くじの助成金のほか、クラブの入会金や参加種目に応じて支払う料金が主な財源となります。



▶昨年3月に行われた「美郷町総合型スポーツクラブ設立総会」